

プレスリリース

第2回 iCONM 市民公開講座のご案内 ～正しく知りたい がん治療と治験～

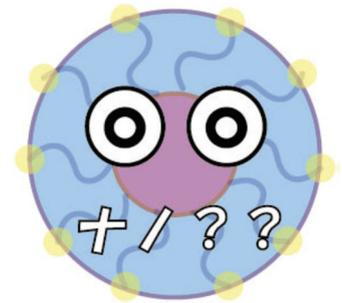
- ▶ 5/29(土)、オンラインにて第2回 iCONM 市民公開講座を開催
- ▶ がん治療について、外科手術と薬物療法について市民が知っておくべき基礎知識を啓発
- ▶ 治験に関する基礎知識を分かりやすく紹介

報道関係者 各位

平素は大変お世話になりましてありがとうございます。

文部科学省・科学技術振興機構「センター・オブ・イノベーション (COI) プログラム」の川崎拠点 (COINS) として、2045年までに「体内病院®」の確立を目指す公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター (センター長：片岡一則、所在地：川崎市川崎区殿町、略称：iCONM) は、後述の実施要領にて第2回 iCONM 市民公開講座～正しく知りたい がん治療と治験～を開催致します。

川崎市殿町地区「キングスカイフロント」の中核機関である、ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)。研究の柱の一つが「抗がん剤」を腫瘍組織だけに届け、副作用を軽減する技術です。そのうちのいくつかでは、臨床試験 (治験) が進められていて今後の進展が注目されます。



第2回目となる市民公開講座では、脳外科がご専門の村垣善浩 教授 (東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 副所長、先端工学外科学分野 教授) と腫瘍内科医として腫瘍薬物療法がご専門の勝俣範之 教授 (日本医科大学 武蔵小杉病院 腫瘍内科学 教授 (腫瘍内科 部長)、外来化学療法室 室長) をお招きし、外科、内科両側面から、市民が知っておくことが望ましいがん治療の基礎知識をテーマにお話頂きます。

村垣先生からは、東京女子医大と日本医療研究開発機構 (AMED) を中心に開発したスマート手術室 “SCOT” (注1) をご紹介頂くとともに、脳外科手術を受けるうえで患者さんとそのご家族に知っておいて欲しいことや、機能を限りなく残すための覚醒下手術 (注2) について、更には、村垣先生が目標とする「切らない手術」となる新しい治療法についてお話頂きます。

勝俣先生からは、国立がん研究センター中央病院での豊富なご経験をもとに「治験」についてわかりやすくご説明頂きます。当センターにおきましても患者さんまたはそのご家族から治験についてのご質問を受けることが少なくありません。しかし、明確な回答をお伝えすることができず、医薬品開発に必須の治験に関する基礎知識についての啓発は不可欠だと考えており、今回はその良い機会を提供できるものかと思えます。また、ドラッグラグの原因のひとつともされる、患者登録の迅速化にも寄与できればと考えています。

「何でも聞いちゃおう」と題する市民との対話も予定しており、日本人の2人に1人が罹患するとされる「がん」に対しての正しい備えについて考えて頂き、がん死が少しでも減ることを願っております。週末の開催となり恐縮ですが、万象お繰り合わせの上ご出席賜れば幸甚に存じ上げます。

注1 スマート手術室 “SCOT” : http://www.iryokiki-navi.com/news/p_1825/

注2 覚醒下手術：手術中に患者さんを麻酔から目覚めさせ、脳機能を確認しながら行う手術。脳には痛みを感じる神経がほとんど無いために患者さんが苦痛を感じることはない。

途中入退出自由です。ぜひ、お気軽に下の申し込み URL よりお申し込みください。

【申し込み URL】 <https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/form/iconmlecture2/>

第 2 回 iCONM 市民公開講座 実施要領

日 時： 2021 年 5 月 29 日（土）14:00-16:00

会 場： オンライン（ZOOM ウェビナーを利用）

主 催： 公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター（iCONM）

後 援： 川崎市

言 語： 日本語

参加費： 無料 ※参加に要する通信料等は各自ご負担ください。

申 込： 事前申込制。遠隔リモート会議システム“ZOOM”を用いた Web 開催となりますので、ご出席には所定の URL が必要となります。5 月 27 日（木）までに、以下申し込み URL より事前登録をお願い致します。

申し込み URL：<https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/form/iconmlecture2/>

※プログラムは上記 URL よりご覧ください。

公益財団法人川崎市産業振興財団について

産業の空洞化と需要構造の変化に対処する目的で、川崎市の 100%出捐により昭和 63 年に設立されました。市場開拓、研究開発型企業への脱皮、それを支える技術力の養成、人材の育成、市場ニーズの把握等をより高次に実現するため、川崎市産業振興会館の機能を活用し、地域産業情報の交流促進、研究開発機構の創設による技術の高度化と企業交流、研修会等による創造性豊かな人材の育成、展示事業による販路拡大等の事業を推進し、地域経済の活性化に寄与しています。

<https://www.kawasaki-net.ne.jp/>

ナノ医療イノベーションセンターについて

ナノ医療イノベーションセンター（iCONM）は、キングスカイフロントにおけるライフサイエンス分野の拠点形成の核となる先導的な施設として、川崎市の依頼により、公益財団法人川崎市産業振興財団が、事業者兼提案者として国の施策を活用し、平成 27 年 4 月より運営を開始しました。有機合成・微細加工から前臨床試験までの研究開発を一気通貫で行うことが可能な最先端の設備と実験機器を備え、産学官・医工連携によるオープンイノベーションを推進することを目的に設計された、世界でも類を見ない非常にユニークな研究施設です。

<https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/>

センター・オブ・イノベーション（COI）プログラムについて

COI プログラムは、文部科学省・科学技術振興機構の下で進められている研究開発プログラムで、将来社会に潜在する課題から、現在取り組むべき異分野融合・連携型の研究開発テーマをバックキャストして設定しています。企業や大学だけでは実現できないイノベーションを産学連携で実現する拠点が全国に 18 か所設立されました。川崎拠点は、その中で唯一、大学でなく自治体系研究所が管理する COI 拠点であり、そこで実施する研究プロジェクトを、COINS（Center of Open Innovation Network for Smart Health）と呼んでいます。

COI：<https://www.jst.go.jp/coi/>

COINS：<https://coins.kawasaki-net.ne.jp/>

2021 年 4 月 26 日